



首里赤平町自治会会長  
金城敏雄さん

「会長になって三年目になりますが、前々任の会長さん達の時代から続いている活動です。幼い頃の遊び場は虎瀬公園でした。高台にあり広くて景色も素晴らしい場所。自分達が過ごしてきたように、今の子供達にも遊びやすい快適な公園であって欲しいと思っています。今は「がんじゅう会」と名付け、毎週土・日に虎



特定検診PR活動にて  
「がんじゅう会」の皆さん  
「がんじゅう会」と名付け、毎週土・日に虎

「無縁化」防止へ地域ができること  
ひとり暮らしの高齢者を取り巻く事件が多い中、安心して暮らせる環境を作りたいと語る会長。「昔は、近所のおばあさんから大きな鯛カマボコを分けて貰えば、そのお返しにピンクの紙筒に入ったサンピン茶葉を届けたりと、何かと顔を合わせたものです。気軽に行き来する事の少なくなった今は、とにかく会う機会を増やす事が大切だと思っています。民生委員や児童委員に加え「虎頭健康ふれあい会」や各班長の協力も得て、声掛けや訪問による地域見守り活動を行っています。地域への関心が希薄になったと嘆くより、小さな積み重ねで「地縁」の強さを育てていきたいですね」  
また、東日本大震災後は防災への関心も高まってきたと言います。「今後は大きな地震や津波を想定した、自治体主体の備えや再点検も必要です。ハード面の早急な整備は難しい部分もありますが、情報伝達や避難誘導ルートの確認など、正しい防災知識の普及に取り組みしていきたいと思っています」

# 特集

## 安心・安全で「住んでいて良かった」と思えるまちに

十九の町から成る首里地区の中でほぼ中央に位置する赤平町は、古い町並みと緑が美しい町。ボランティア活動が盛んに行われている赤平町自治会の金城会長にお話を伺いました。

### 脈々と受け継がれて来た活動

首里八景のひとつとして、美しい眺望が広がる虎頭山の麓にある赤平町。その美しい景観を守り残そうと、十年ほど前から町民による虎瀬公園の清掃活動がボランティアで行われています。

首里には、かつての王都として落ち着きあるたたずまいと歴史文化があると共に、たくさん魅力ある首里人(すいんちゆ)がいます。この首里かわらばんでは、地域で活躍している人々を紹介していきます。

# Vol.23 首里かわらばん

### 大切なのは一人ひとりの健康

会長は、行政書士としての本業の傍ら、三十五年間勤めた公務員時代の知識を自治会に活かそうと地道な活動も継続しています。「何をすることも健康でなければ」という思いから、高齢者対象の健康体操を実施するなどの活動に加え、昨年は特定検診受診率向上のために戸別訪問を実施。「軒ずつ訪ね歩いた結果、二〇%台だった受診率が昨年は四七%へ向上しました。医師や専門家から生活習慣や体調の変化についてアドバイスを受けた事で住民の健康に対する意識が高まったことも嬉しいですね」



新春恒例のもちつき大会にてパチリ！子供から大人までみんなで一緒に楽しめます

「無縁化」防止へ地域ができること  
ひとり暮らしの高齢者を取り巻く事件が多い中、安心して暮らせる環境を作りたいと語る会長。「昔は、近所のおばあさんから大きな鯛カマボコを分けて貰えば、そのお返しにピンクの紙筒に入ったサンピン茶葉を届けたりと、何かと顔を合わせたものです。気軽に行き来する事の少なくなった今は、とにかく会う機会を増やす事が大切だと思っています。民生委員や児童委員に加え「虎頭健康ふれあい会」や各班長の協力も得て、声掛けや訪問による地域見守り活動を行っています。地域への関心が希薄になったと嘆くより、小さな積み重ねで「地縁」の強さを育てていきたいですね」  
また、東日本大震災後は防災への関心も高まってきたと言います。「今後は大きな地震や津波を想定した、自治体主体の備えや再点検も必要です。ハード面の早急な整備は難しい部分もありますが、情報伝達や避難誘導ルートの確認など、正しい防災知識の普及に取り組みしていきたいと思っています」

## 首里城公園開園20周年記念特別展 ～国内唯一の赤い城 二十年のストーリー～ 首里城に魂を!

I 琉球人が描いたもの  
期尚 平成24年7月6日(金)～9月5日(水)  
場所 南殿2階 特別展示室 ※入館料が必要ですが  
首里城正殿復元! 県民の悲願の達成は、新たなストーリーのはじまりだった! 連続企画展の第1弾は、「琉球人が描いたもの」です。現存する琉球最古の絵画、自了筆の「白澤之図」から王府最末期の絵師查不烈筆の「七駿馬之図」など、首里城公園が収集することができた王府の絵師の傑作を紹介します。



自了筆「白澤之図」  
查不烈筆「七駿馬之図」  
◇補足情報◇ 第2弾～4弾の日程をお知らせします。  
II 琉球の漆工藝 平成24年9月6日(木)～11月7日(水)  
III 琉球楽器の復元 平成24年11月8日(木)～12月12日(水)  
IV 王府を彩る衣裳 平成24年12月13日(木)～平成25年1月14日(月)

ウグシク(御城)とは、首里城のことです。元々は歌謡ですが、首里では今でも親しみを込めてこの呼び方をしています。

## 夏の思い出を首里城で! 世界でひとつだけのオリジナルドラゴンを作ろう! 首里城公園オリジナル 漆喰ドラゴン絵付け体験

会場および実施日  
首里杜館情報展示室—7月28日(土)・29日(日)  
系図座・用物座—8月13日(月)・14日(火)・16日(木)・20日(月)・21日(火)・23日(木)

時間 10:00～16:00 随時受付 1日先着80名様	対象者 参加自由 (ご家族でどうぞ!)
参加料 ドラゴン大 1,300円 ドラゴン小 1,000円	所要時間 約30分～1時間程度

内容  
首里城のオリジナル漆喰ドラゴンに好きな色を塗って、あなただけの作品を作ります。絵付けした作品は、当日お持ち帰りいただけます。

お問い合わせ・お申し込み  
首里城公園管理センター 事業課 業務企画係 ☎098-886-2020

## 首里城公園友の会からのご案内

親子首里城見学会  
日時 7月29日(日) 10:00～12:00  
対象 小中学生の親子(子供のみの参加可)  
講師 大城 涼子(首里城研究会会員)  
参加料 要入館料 定員 25名

イヌマキ(チャーギ)育樹  
日時 8月4日(土) 8:30～17:30  
場所 国頭村辺野喜ダム近く  
参加料 1000円(交通費・昼食代込み) 定員 80名

夏休み体験教室 漆(沈金技法)のバッチ作り  
日時 8月11日(土) 9:30～12:00  
場所 首里城公園 講師 赤嶺 貴子(漆作家)  
参加料 会員700円 一般1000円(材料費) 定員 20名

壺屋博物館企画展見学&やちむん通りめぐり  
日時 8月12日(日)10:00～12:00  
場所 壺屋焼物博物館及びやちむん通り  
講師 倉成 多郎(壺屋焼物博物館学芸員)  
参加費 会員300円 一般500円

組踊鑑賞会「姉妹敵討」  
日時 8月25日(土) 14:00～16:30  
場所 国立劇場おきなわ  
参加料 参加費:2400円(観劇料)

お問い合わせ・お申し込み(上記イベントは会員優先です)  
首里城公園友の会事務局 ☎098-886-2020

## 首里かわらばん 第23号

2012年7月発行  
編集 首里かわらばん編集会議  
発行/事務局 NPO法人 首里まちづくり研究会  
903-0805 那覇市首里鳥堀町1-50-1 東雲館102  
TEL 098-963-9294  
http://happy.ap.teacup.com/suimachi/  
協力 78 タイフーンFM(周波数78.0MHz)  
903-0824 那覇市首里池端町34 2F  
TEL050-3539-1178 FAX098-882-2400  
http://www.fmnaha.jp/  
タイトルデザイン 石原左内

### 編集後記

読者の方々からのリクエストにお応えして、バックナンバーの増刷を行いました。首里まちづくり研究会事務局(首里鳥堀交差点・ポタリング首里内)にて、1部100円(活動協力金)でお求めになれますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください!  
※編集会議では、首里地域の皆さまのホットな情報提供をお待ちしております

バックナンバーのお知らせ  
■首里かわらばんのバックナンバーがホームページでご覧になれます。  
首里地域情報ポータルサイト「e首里ドットコム」  
URL <http://www.e-sui.com/>  
石畳のまち首里金城町/城下町のメインストリート龍潭通り/首里の旗頭/首里の伝統菓子/首里三箇のまちづくり/備前駅周辺エリア/琉球の宮廷音楽「真和志今昔」/壺水川「水」への感謝でつながる絆/フクギとともに受継がれる紅型(山川町)/旗頭に魅せられた男たち(後原町)/大中(ウチムン)の歴史を見守り続けて(大中町)/首里城は世界で最も大きな漆器「結東力」を支えられて広がる当歳のまちづくり/歴史と地域を守り継ぐ舞・打良町獅子舞/「先を譲む力」で和を結ぶ・鳥堀のまちづくり/子どもたちが誇りを持って故郷づくりを(首里石嶺町北郷会)/伝統を受け継ぐ熱き杜氏たちの想い/100年後にも「弥勒世」の願いを伝えたい/二つの縁門～中山門と守礼門～/静かに出番を待ち続ける大太鼓～久場川町(庭賢太鼓)～/二〇五〇年の伝統を守る首里まきの獅子舞